

～ 豊能町の彰往光来！ ～

(大阪府文化財愛護推進委員の上山秀雄さんに伺いました)

きらめく陽光の中で、深く浅く輝く緑の木漏れ日…、清らかな初谷川溪谷、余野川の流りにキラキラと光の粒がふりそそぐ…豊能町は大阪府の北部に位置する。昨年、町政40周年を迎え、新しい時代に向かって歩み続けています…。

町には古い歴史があり「禁裏献上亥の子餅」は唯一無二の財産。町は石英閃緑岩が産する所で石の町でもある。その石を使った余野十三仏等、延喜式神社や寺社古刹がある。古くは奈良の大仏鑄造の銅が、わが町から…貢献したと言われている。また、郷土民俗の足跡をたどる民話が数多く残っている。ここに先人達は豊かな美しい豊能を愛し、自然を大切に守り暮らしてきた。豊能町の過去を見つめ未来を語ることができればと願う。

豊能2地区担当 林 昭良(記)



初谷川溪谷風景



野間口コスモスの里



余野十三仏



能勢石(石英閃緑岩)



高代寺境内



摂津名称絵図
(高代寺)

